

住民の声を行政に直結 津黄での一日町役場

公約の実現は、住民との対話からと町長が約束しておりました「一日町役場」を、去る二月二〇日午前九時から津黄漁協で開きました。

主婦の姿も多く七〇名余の出席があり、

「外海漁村の冬期休業は、宿命ではなく、漁港改修で解決できる。過疎の歯止め、郷土愛の育成も、この辺に基本がありはしないか」

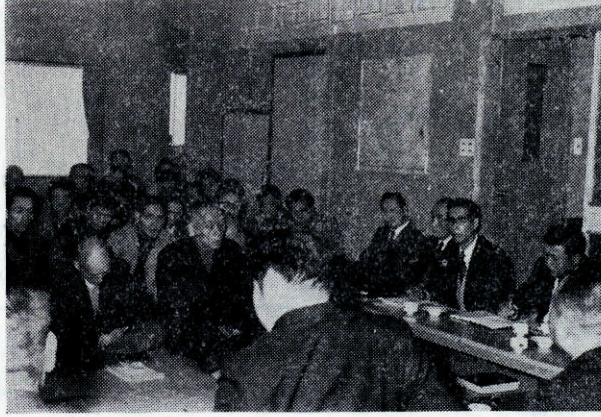
「老人と主婦で営む農業は、耕耘機の操作自体に危険性がある。小さな道の舗装にも、そういった細かい配慮をした工法が望ましい」

「町の上水道計画は？、その具体化の年度は？」

このほか、学校教育の問題、高校通学費と奨学金の運営問題、ごみ処理・野犬対策など、生産基盤の充実から生活環境の整備まで活発に幅広い意見が続出し、当日出席した町長以下三役、教育長、各課長に対して、この貴重なご意見を、どのように行政面に反映させて、この会合を、より穩り多いものにするか、大きな宿題が与えられた。

町長は、会合が終ると直ちに、地元の人々の案内で、問題のある道路現場を巡回するなど動き始めている。

今年はどうしたか、各所で開催し、町発展の基盤固めをしたいと考えています。



納税案内

所得税町(県) 民税申告は3月15日までに

所得税の確定申告と納税。町(県) 民税、事業税の申告は3月15日までとなっております。本町では納税者に相談日をお知らせしてありますので申告相談日をご利用下さい。なお町(県)民税の申告相談は各地区(部落別)に計画日程をすでにお知らせしておりますので是非ご利用下さい。

軽自動車税の異動は

軽自動車税は四月一日現在の所有者に課せられるので所有の異動については三月三十一日までに所定の手続きを完了されること。

児童手当の支給範囲

さらに拡大

児童手当の支給については、これまでは一八才未満の児童を三人以上養育しており、そのうち昭和四八年四月一日現在で一〇才未満の児童(昭和三八年四月二日以後に生れた児童)がいることが必要でしたが、今年四月からは、その範囲が広がります。三人以上の児童のうち四月一日現在、義務教育終了前の児童(中学校を卒業するまでの児童)がいれば支給されるようになりまし。

児童手当の月額額は、三人以上の児童のうち出生順に数えて、三人目以降の義務教育終了前の児童一人につき三、〇〇〇円です。

身体障害者に対する軽自動車税の減免はご承知ですか。

身体障害者が自ら使用する自動車等又は身体障害者のために身体障害者と生計を一にする者が使用する自動車については減免措置がなされるので所定の申請手続きをして下さい。この対象となる身体障害者の障害級別は限定されているのでくわしくは税務課にご相談下さい。

固定資産税課税台帳の縦覧期間の延期

毎年三月一日から三月二〇日までの縦覧期間は、今年も地方税法の一部改正が予定され四月一日から四月三〇日までに延期される予定であります。

は、本人の請求により支給されるので、該当する方はすみやかに住民課福祉係または支所で手続きをしてください。

なお、公務員と公共企業体に勤めている人は勤め先に申し込んでください。

ことしの英霊祭は仏式で

ことしの戦没者英霊祭は、仏式によりご遺族をお招きして、次の日程でおこなうに挙行されます。

- 四月三日(水) 菱海・蔵小田地区 人丸 浄泉寺
 - 四月四日(木) 宇津賀地区 赤屋 山光寺
 - 四月五日(金) 向津具地区 白木 向岸寺
- 各会場とも午前一〇時から行なわれます。

谷谷町めぐり (13) 村田菊雄

神西誠の事績 その一

河原地区は、地下水は浅くて豊富である。そして、平地ではあるが、湿田と沼と砂礫で不毛の所とが入り交っていた。そこで、神西誠は組合を作って耕地整理に着手し面積一〇五町歩、関係者一七四名工事費三二、五四四円(当時米一俵八円位、だから米四千俵余りの経費。時価換算は読者で計算のこと)で、大正元年一二月に起工し大正三年五月に竣工した。

ところが、水はすぐ手の届く所にありながら、毎年干ばつの被害を受けていた字「西坪之内」と「久保河内」では、それぞれ揚水組合を結成して動力揚水を始めたので、干ばつの害がなくなったのである。最初に使用した動力は「戸畑式発動機」で、後には電動機を使うようになった。西坪之内は昭和二年八月、久保河内は昭和九年六月に竣工。関係面積約二七町歩これで、一区画毎にある小池から「はねつるべ」で水を汲む不便は解消したのである。

この二大事業の実現は、彼の先見の明と公共奉仕の賜物である。

(左の写真は、礼場の東はずれにある聖田之碑)

